



平成29年11月8日

各位

上場会社名 株式会社 アイビー化粧品
 代表者 代表取締役社長 白銀 浩二
 (コード番号 4918)
 問合せ先責任者 常務取締役 経理部 部長 兼 経営管理部 部長 中山 聖仁
 (TEL 03-6880-1201)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成29年9月25日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成30年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(平成29年4月1日～平成29年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	3,300 ～3,600	500 ～700	500 ～700	300 ～400	77.99 ～103.98
今回修正予想(B)	3,410	458	457	168	43.90
増減額(B-A)	△190 ～110	△242 ～△42	△243 ～△43	△232 ～△132	
増減率(%)	△5.3 ～3.3	△34.6 ～△8.4	△34.7 ～△8.6	△58.0 ～△44.0	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成29年3月期第2四半期)	3,459	742	746	460	116.22

修正の理由

平成30年3月期第2四半期(累計)連結会計年度におきましては、浸透美活液「レッドパワーセラム」の拡販を計画し取り組んで参りました。

しかしながら、販売会社において「レッドパワーセラム」の在庫がまだ残っていること、ならびに平成30年2月度に発売する新製品「ホワイトパワーセラム」に意識が向いたこともあり、売上高は前年並みの状況となりました。売上高の予想数値は平成29年9月25日に発表しました予想の範囲内となる見込です。

一方、利益につきましては、先行投資による販売費および一般管理費の増加、ならびに取引先に対する貸倒引当金などが見積費用を積み増した結果、営業利益、経常利益とも平成29年9月25日に発表しました予想の下限を下回る見通しとなりました。また、取引先に対する財務支援条件を一部変更したことにより繰延税金資産を取り崩すこととなり、親会社株主に帰属する四半期純利益につきましても平成29年9月25日に発表しました予想の下限を下回る見通しとなりました。

なお、通期予想につきましては、下期における新製品「ホワイトパワーセラム」の売上高が見込めると予想しており、変更はありません。

(注)当社は、平成28年10月1日付けで普通株式10株につき1株の株式併合を行い、平成29年4月1日付けで普通株式1株につき2株の株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式併合及び株式分割が行われたと仮定して、1株当たり四半期純利益を算出しております。

以上